



IPU農産物 課題解決プロジェクト

IPU・環太平洋大学
経済経営学部現代経営学科
栗田 晃輔 東 凌太郎



昨年度までの取り組み

興陽 × IPU × 輪島
きゅうりのバスソルト

興陽高校生
きゅうりエキス
×
能登の塩
配合

いいお湯やがいね！

ええ香りじやなあ

きゅうりの香り？…じやなく
マスカットの香り！

※1 きゅうりエキス（保湿成分）
※2 塩化ナトリウム（膨脹成分）

興陽高校（岡山）と輪島高校（石川）の2校の高校生とIPU環太平洋大学経済経営学部（岡山）の大学生が共同開発しました。興陽高校で生産され余剰生産物となった「きゅうり」からエキスを抽出し、「能登の塩」を添加したステナブルなバスソルトです。岡山を代表するフルーツ「マスカット」の香りとともに、バスタイムをお楽しみください！



興陽高校、環太平洋大学、輪島高校
高大連携
新商品フェスタ

岡山と輪島から
1日限りの
共同出店

環太平洋大学が岡山県立興陽高等学校と石川県立輪島高等学校
と共同開発した「きゅうりのバスソルト」をはじめ、各校の
開発新商品を1日限り、県の域を超えて金沢の地で販売します

2024

12.28 Sat

雨天決行 荒天中止 10:00-15:00

会場 近江町いちば館広場

石川県金沢市青草町 88

各校オリジナル開発商品も販売します！



興陽 × IPU × 輪島
きゅうりのバスソルト

興陽高校産
きゅうりエキス
×
能登の塩
配合

※1 保湿成分
※2 整肌成分

IPU環太平洋大学は岡山県立興陽高等学校と
石川県立輪島高等学校の高校生と協働で
開発した「きゅうりのバスソルト」です。
それぞれの想いが詰まったバスソルトで
身も心も温まってください。

えー湯じゃけー

いっぺん

入ってみられー

お得な12回分で

1,000円

いいお湯やがいね！



(税込)

「きゅうりのバスソルト」の売上の一部は復興支援に充てさせていただきます

【企画】環太平洋大学経済経営学部

現代経営学科 大池研究室

(岡山県岡山市東区瀬戸町観音寺721)

【出店】岡山県立興陽高等学校

石川県立輪島高等学校

当事務所は岡山市「学生イノベーションチャレンジ推進事業」および
金沢中心商店街武蔵道活性化協議会のバックアップにより実施しています



近江町いちばでの販売の様子(2024年12月28日)

准教授の研究室が、消滅から能登の塩の活用を

実習栽培キュウリ販売で復興後押し



能登半島地震（1月）の復興につなげたいと、岡山市の環太平洋大の学生と輪島高の生徒は、被災地・石川県輪島市の輪島高生と共にバスソルトを開発した。原料に興陽高産キュウリの規格外品の塩を使用しており、「バケーションにはええ香りじゃなあ」「いいお湯やがいね」と県の方とのコラボも添えた。学生らは28日、金沢市内で販売会を開き、売上げの一部を輪島高に寄付する。（古川章理）



3校が共同開発した「さゅうりのバスソルト」

クターをラベルに記入

1個 約12回分

千円

19日には、同大で販売

会の打ち合わせがあり、

オンライン開催した輪島

高生は「商品を通じて能

登の人は元気だと伝えた

い」と力を込めた。

販売会は金沢市の近江

町市場で開き、3校の学

生、生徒が直接販売

を行った。興陽高生

は「手がけた商品が

被災地支援にならる

がうれしい」、同大2年

黒田昂徳さん（20）は現

地で手に取つてもらお

う」と以上に思いを伝えた

い」と意気込む。

今後、県外販売を

定め商品化

を目指す。

（伊藤一郎）

「能登を元気に」 入浴剤共同開発

（能登半島地震（1月）の復興につ

なげたいと、岡山市の環太平洋大の

学生と輪島高の生徒は、被災地・石

川県輪島市の輪島高生と共にバス

ソルトを開発した。原料に興陽高産

キュウリの規格外品の塩を使用してお

り、「バケーションにはえ

え香りじゃなあ」「いいお湯やがい

ね」と県の方とのコラボも添え

た。学生らは28日、金沢市内で販売

会を開き、売上げの一部を輪島高

に寄付する。（古川章理）

実習で栽培したキュウリの規格外品への

活用を提言。11月に出来前

人が協力してバスソルト

（イエシラした香料などを

バスソルト）。

興陽高で課題となっ

ていると知った同大経

済部教諭が、この取り組

みを紹介したところ、生

准教授の研究室が、消

滅から能登の塩の活用を

開発した塩の活用、興陽高は実習で

栽培したキュウリの規格外品の利

用を提案した。

バスソルトは粉状300g入り

（約12回分）で千円。保湿と整肌

効果があり、キュウリではなくマ

スカットの香りがする。環太平洋

大は以前、湯郷温泉（岡山県美作

能登の塩×岡山のキュウリ

輪島高などが開発した
バスソルト



開いた塩の活用、興陽高は実習で栽培したキュウリの規格外品の利用を提案した。

バスソルトは粉状300g入り（約12回分）で千円。保湿と整肌効果があり、キュウリではなくマスカットの香りがする。環太平洋大は以前、湯郷温泉（岡山県美作大）は以前、湯郷温泉（岡山県美作大）

バスソルト開発

輪島高などが開発
きょう金沢で披露
市）の入浴剤を開発しており、そ
の際に製造を委託した北陸化成
(白山市)から今回も協力を得た。
パッケージに輪島と岡山の方言
で「いいお湯やかいね」「えー
湯じやけーいっぺん入ってみられ
ー」と記した。お披露目販売会は
28日午前10時から近江町いちば館
前広場で開かれる。

2024年12月28日付北國新聞

2024年12月26日付山陽新聞

●販路拡大により復興支援の輪が広まる

【店頭販売】

- ・グランパークせとうち農園
- ・岡山トヨタ自動車株式会社東岡山店
- ・岡山ビューホテル
- ・岡山農業高校レストラン



<グランパークせとうち農園>

【イベント販売】

【ノベルティとしての活用】

想定外のBtoB



<岡山トヨタ東岡山店>

●個包装化へのブラッシュアップ



今年度の取り組み①



規格外のとうもろこしを使用

トウモロコシの甘みと食感 ジェラート作りました



國立・興陽高生と環太平洋大生が開発

トウモロコシ本来の甘さとしづぶしづぶか
残った食感が特徴のジェラート。興陽高
(岡山市)の生徒が育てたトウモロコシ
平洋大(同市)の学生が共同で商品開発
発した。約300個製造し、一部は岡
山市内にある自動車販売店で販売して
いる。

地域課題の解決に取り組む同大経済学部の大池淳一准教授のゼミ生が、同高の実習で栽培したトウモロコシの規格外品が廃棄されていると聞き、日持ちのするジェラートの商品化を提案、5月、共同開発が始まった。

規格外品捨てずに活用



規格外のトウモロコシを活用したジェート。素材の食感や風味を引き出した

「スタ2025」でお披露目した後、岡山トヨタ自動車東岡山店（同市）で扱っており、両校が参加するイベントでも販売する。

同高大は、改良して来年以降の継続販売を目指すほか、他の野菜の規格外品も商品化を検討している。

シニティの開拓に携わった
興陽高生と環太平洋大生

商品は7月26日に岡山桃太郎空港

古川龍雲

2025年8月3日付 山陽新聞

今年度の取り組み②



日焼けしたかぼちゃを使用



業務用2kgパックに改良し「居酒屋岡山農業高校レストラン」で提供

今年度の取り組み③



興陽高校(岡山)柏木農業(青森)：2校のトマト
輪島高校(石川)：能登の塩
IPU・環太平洋大学:総合プロデュース



今年度の取り組み④

小松どんどん祭り協力イベント



輪島高校の関係者も来場！

サイエンスヒルスこまつ
10月12日(日)

どんどんまつり協力イベント

観たい方はそのまま
フューチャーラボへ行ってね

10:00~12:00レゴロボットと遊ぼう 無料
10:00~13:00 お好みどんピー 250円
スナックどんピー100円
セット 300円

10:00~10:30 10:50~11:20
12:10~12:40 14:00~14:30
サイエンスショー 無料

場所
フューチャーラボ

小松高校
科学系部活動
12:00~12:30
13:30~14:00
研究める実験教室
100円
集まった体験料は、
能登復興のために
寄付します。

場所
Bホール

小松大谷高校 生物館
12:30~15:30
スライムづくり100円

小松大谷高校 アートクラフト部
10:00~14:00 アロマバスボムづくり 100円
ピースフレッシュづくり 300円
雑貨販売

小松市立高校 美術部
12:30~15:30
似顔絵100円

場所
Aホール

小松大谷高校 インターアクト部
10:00~12:00 木のブロックを作ろう 1000円
つくりけろ！自分だけの魚 500円
木のヘンテコワールド 500円

場所
エントランス

日本太平洋大学
大池研究室
10:00~16:00
輪島高校と
連携して開発した
バスルートを販売！

10:00~12:00モルック体験
10:00~16:00 キッチンカー
クーのパン
生ドーナツなど
BBキッチン
豚丼
豚からあげなど
いざわ商店
タイミルクティー
冷やし焼き芋
一口ドーナツなど
黒板焼きちゃん
焼きそば
あげたごやき
ホテカラ など

10:00~12:00レゴロボットと遊ぼう 無料
10:00~13:00 お好みどんピー 250円
スナックどんピー100円
セット 300円

小松工業高校 少林寺拳法部
13:00~13:20 14:00~14:20
少林寺拳法演武披露

10:00~12:00モルック体験
10:00~16:00 キッチンカー
クーのパン
生ドーナツなど
BBキッチン
豚丼
豚からあげなど
いざわ商店
タイミルクティー
冷やし焼き芋
一口ドーナツなど
黒板焼きちゃん
焼きそば
あげたごやき
ホテカラ など

今年度の取り組み⑤

トマトアグリフードフェアで
ノベルティとして配布！



昨年度のイノベーションチャレンジ
推進事業からご縁！



今年度の取り組み⑥

OKAYAMAハレ活
「ハレ活大抽選会2026」
景品として採用



岡山市の健康ポイント事業
OKAYAMAハレ活プロジェクト！

- ・IPU×興陽高校×輪島高校の共同開発！きゅうりのバスソルト（3個セット）…50名様

岡山市の学生イノベーションチャレンジ推進事業内の「地域をつなぐIPU Hub Project」で開発したバスソルト。興陽高校で生産された規格外のきゅうりを使用し、石川県輪島高校生のアイデアに基づき能登の塩をプラス。岡山らしくマスカットの香りがします。

高大連携で挑む「農産物課題解決プロジェクト」：規格外品から生まれる地域支援の力タチ

IPU・環太平洋大学と複数の農業高校（興陽高校・輪島高校・柏木農業高校）が連携し、規格外農産物や地域の特産品を活用した新商品を共同開発。販売収益を通じて、被災地の教育活動を直接的に支援する実践的な教育プロジェクトです。

地域を繋ぐ「共創プロダクト」



きゅうり・とまとなどのバスソルト
興陽高校の規格外野菜と能登の塩を使い、
マスカットや桃の香りで商品化。



興陽高校産野菜のジェラート
授業で栽培されたトウモロコシやかばちゃを、
素材の味を活かしたスイーツへ。



多角的な販路拡大

未来を創る「教育支援の循環」



約70,000円を提供



予測不可能な未来を拓く「実践力」
商品企画からプロデュースまで、
学生が主体となって価値創造に挑戦。



4校・1大学の広域連携
岡山・石川・青森の学校が、IPUを
ハブとして県の域を超えて協力。